

# 自治基本条例講座④

## 協働によるまちづくり

秘書政策課 ☎ 24-8839



これまで3回にわたり、自治基本条例の内容やまちづくりの事例をご紹介しました。  
今回は、自治基本条例第20条に規定する「協働」について、ご紹介します。

自治基本条例

**第20条**

市民及び市は、同じ目標の達成に向けてお互いに対等な立場で、相互理解を深めるとともに信頼関係の下に、協働してまちづくりを進めるよう努めなければならない。

**協働とは？**

同じ目標の達成に向けて市民や市がそれぞれの責任と役割分担に基づいて、お互いの立場や特性を尊重しながら、対等な立場で協力し合うことです。

**なぜ協働が必要なの？**

地域課題の多様化などにより、行政だけですべての課題に対応することが難しくなっています。市民や事業者、市民活動団体、市が協働により、それぞれの得意分野を生かしてまちづくりを行うことで、より大きな力や成果が生まれます。

**協働による取り組みの一例をご紹介します****■ 地域学校協働活動**

**目標：**子どもたちの学びや成長を地域で支えながら、地域の結びつきを強化する

**住民：**子どもの登下校を見守る、裁縫や書道など得意分野を生かして授業を支援する

**地域コーディネーター：**学校活動と地域人材のスキルをつなぎ、活動の場を調整する

**市・教育委員会：**学校と地域の橋渡しとなる地域コーディネーターを養成する、地域人材の協力を得て教育活動を実施する

**■ 元気いっぱい！長生き体操（介護予防）**

**目標：**高齢者の筋力低下などを防止し、住み慣れた地域で元気に暮らす

**住民：**活動グループをつくり、開催日程や場所を決定する

**市：**理学療法士などの専門職が、高齢者向けの体操を指導するほか、定期的な体力測定などを実施し、活動の継続を支援する

**こんな活動も協働によるまちづくり**

仲間と近所の道路や水路を掃除し、まちをきれいにする



地域の祭りに参加し、地域の絆をつくる



日常生活で感じた魅力をSNSに投稿し、市の良さを発信する



他にも身近なところに協働による取り組みがたくさんあります。それぞれが得意なこと、できることを持ち寄り、力を合わせてまちづくりに取り組んでいきましょう。

# 市民参画であなたがまちづくりの主役に

秘書政策課 ☎24-8839

これまで4回にわたり、自治基本条例の内容やまちづくりの事例をご紹介しました。  
最終回は、自治基本条例第16条に規定する「市民参画」について、ご紹介します。



自治基本条例

### 第16条

市は、市民参画を促進させるため、様々な制度や施策を講じて、広く市民が参画する機会を保障しなければならない。

「市民参画」とは、市の政策立案から実施、評価に至る過程に、市民自らが責任をもって主体的に関わることです。市政に参画するためには、次のような方法があります。



### パブリック・コメントを提出する

パブリック・コメントとは、新しくつくる条例や計画の趣旨、目的、内容などを事前に公表し、市民の皆さんからご意見をいたたく制度です。ご意見をいただきながら、市では政策などを決定します。



詳しくは  
こちら▼



### 第17条第2項(抜粋)

市長等は、市民に意見を求めるときは、パブリック・コメント、アンケート調査、公聴会の開催等適当な方法で実施するものとする。

### 市の説明会や公聴会に参加して質問や意見を述べる



### 計画に関する市民アンケートに答える



### 第18条第1項(抜粋)

審議会等の委員を選任する場合は、(中略)原則として市民からの公募による委員を参加させなければならない。

### 審議会の公募委員になる

募集状況など  
詳しくはこちら▶



### eモニターに登録する

市政への関心を高めもらうとともに、市民の皆さんの意見を市政の参考にすることを目的に、市ではeモニターを募集し、お手持ちのスマートフォンやパソコンから市政に関するアンケートに回答していただいているます。



#### 過去に質問した内容

- SDGsの各ゴールに向けて、日常生活で取り組んでいることを教えてください。
- 丸亀市のホームページをどのような目的でご覧になりますか？
- どのようなことがあれば、運動を始めたり続けたりできると思いますか？

◀eモニター制度の  
詳細やアンケート  
結果はこちら

自治基本条例もワークショップや策定委員会、パブリック・コメントなどの市民参画を通じて、市民や専門家が様々な意見を出し合い考えた内容が市議会で可決され、制定されました。以降5年ごとの条例検証も、アンケートや審議会などの市民参画によって行われています。あなたがまちづくりの主役となる一つの方法が市民参画です。それぞれの経験や知恵を生かし、一緒にまちづくりに取り組んでいきましょう。